

協議会名称	太宰府市アンビシャス広場連絡協議会			
代表者名	藤田 弘毅(福岡県和ごま競技普及協会会長)			
協議会事務局	太宰府市国分4-21-5 国分アンビシャス広場 092-924-0580 (E-mail) ayakouki@osu.bbq.jp (HPアドレス) http://www.f-icq.com./ambitious			
対象地域	大宰府市			
協議会の構成	アンビシャス広場5、運動参加団体3、1市			
協議会の概要	1 目的 大宰府市と5アンビシャス広場、3団体が協力して太宰府市においてアンビシャス運動についての啓発を行い各団体の活動の活性化を図る。			
	2 構成団体 大宰府市 アンビシャス広場 国分、三条、青葉台、つつじヶ丘、南小学校 参加団体 福岡県和ごま競技普及協会、(株)イケージャパン、拳修会			
主な活動内容	体験事業	(月 日)	(場 所)	(内 容)
		8月22日	青葉台アンビシャス広場	木目込みまり作り
		9月19日	つつじヶ丘アンビシャス広場	押し花教室
		12月19日	太宰府天満宮	和ごま競技大会(アンビシャス広場対抗)
	3月7日	南小アンビシャス広場	紙ヒコーキ大会(太宰府市内アンビシャス広場対抗)	
	交流会その他	10月3日	太宰府政庁跡	太宰府政庁祭りではアンビシャス広場をアピール
	地域に対するアンビシャス広場等の活動の広報			



押し花教室



太宰府政丁まつり

## 取材日記

市内で活動する5つの広場と3つの参加団体からなる『太宰府市アンビシャス広場連絡協議会』は、“地域に子どもたちの居場所をつくろう”をスローガンに平成20年に発足しました。市民にアンビシャス運動を広め、新しい広場の開設と参加団体の連携を図ることを目的に、広場間の交流活動に力を入れています。

10月3日(土)は、大宰府政庁跡で開催された『太宰府市民政庁まつり』に出展し、広場の活動を市民にPRしました。会場では、5つの広場の活動を写真で紹介する展示コーナーや、こま回し、皿回しなどの体験コーナーを設置。広場スタッフの指導のもと、真剣な表情でこまに紐を巻いたり、初めての挑戦にも拘わらず、皿回しに成功して喜ぶ子どもたちの姿がありました。日頃から広場でこま回しを練習している子どもたちは、慣れた手つきで紐を巻き、誰のこまが先に倒れるかを競う“けんかごま”に挑戦。歓声をあげて楽しむ様子に足を止めて見入る家族連れもおり、各広場の特色や魅力が伝わったようです。

「自ら輪の中に入って参加する意思を示さないといけない“こま回し”は、どんな子どもも熱中になれるところが魅力。」と話すのは、当協議会の代表を務める藤田さん。共通の遊びを楽しむことで、地域に昔ながらの子ども社会を根付かせたいと考えていらっしやいます。

